

2025年4月03日
JFE スチール株式会社

知多製造所が取り組む生物多様性保全活動拠点「ビオトープ知多」が
知多半島グリーンベルトが取得する「自然共生サイト」に加入し、認定取得

JFE スチール株式会社知多製造所において、これまで生物多様性保全活動の取り組みを進めてきた「ビオトープ知多」(0.66ha)が、このたび、環境省より「自然共生サイト^{※1}」の認定を取得しました。

今回、既に「自然共生サイト」の認定を取得している【認定名：知多半島グリーンベルト^{※2}】で活動を行う「命をつなぐPROJECT^{※3}」へ、知多製造所が2024年に加入したことで認証取得に至りました。

現在、知多製造所が生物多様性保全活動を行う「ビオトープ知多」は2013年から造成を開始し、2023年の知多製造所開設80周年を記念し、面積を増設しました。工場敷地内の約2haの面積を活用し、愛知県知多半島の生態系の保全に取り組むことをコンセプトに、植樹や生きものの生息地の創出、地域と連携したイベントの実施などの取り組みを行っています。

JFE スチール株式会社知多製造所では、当社のパーパスである「ねがう未来に、鉄で応える。」の実現に向けて、社会基盤を支える高品質な鉄鋼製品の提供と共に、地域の発展に資する「地域コミュニティの活性化」、「次世代育成」、「環境保全」、「スポーツ・文化振興」を中心とした社会貢献活動に取り組むことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

- ※1 「自然共生サイト」は、環境省が、30by30の達成に向けた施策の一環で、民間の取り組み等によって生物多様性の保全が図られている区域を「自然共生サイト」として認定するものです。
- ※2 「知多半島グリーンベルト」は知多半島の臨海工業地帯に位置し、2011年に「命をつなぐプロジェクト」として生物多様性を意識した広域的な連携の取り組みを開始し、緑地の質的向上や、緑地間を生きものが自由に移動できる仕組みづくり、生きものの生息地の創出などの取り組みを行っています。
- ※3 「命をつなぐPROJECT」2010年に名古屋で開催されたCBD COP10をきっかけに、2011年に活動を開始したプロジェクトで、愛知県知多半島の臨海部において、各企業が管理する緑地帯において、企業間の垣根を超えた一体的な保全・管理を目指し、定期的な連絡会議による情報交換、生物多様性の保全を推進するための様々な連携活動、共同啓発イベントなどを行っています。
本取り組みは、愛知県の生態系ネットワークの形成事業に関する「知多半島生態系ネットワーク協議会」における取り組みです。<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/chitahantou.html>



【ビオトープ知多】

以上

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

命をつなぐ PROJECT 事務局 NPO 法人日本エコロジスト支援協会 03-6234-4983 (レッドキューブ (株) 内)
J F E スチール (株) 知多製造所総務部総務室 TEL 0569-24-2101